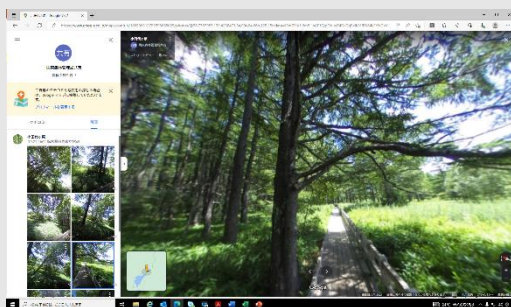


(関東森林管理局 日光森林管理署)



- ・栃木県日光市(にっこうし) 奥日光(おくにっこう)国有林
- ・(左) 小田代原の風景 (右) ストリートビューでの風景

林野庁と環境省は、国立公園と国有林が重なる地域において、優れた自然の保護と利用の両立を目指して、国立公園と国有林が連携する様々な取組を全国で実施しています。

この取組として、日光森林管理署では、令和3年度においては、日本美しの森 お薦め国有林の「小田代・湯ノ湖自然観察教育林」の湯ノ湖から西ノ湖までの遊歩道のうち約9kmの区間の風景を対象に、Google ストリートビューの機能を活用した情報発信を行いました。当該国有林を管理している同署と国立公園を管理している環境省日光国立公園管理事務所が連携し、全球カメラでそれぞれが把握している魅力的な箇所の情報を共有しながら撮影し、林野庁ホームページで公開しました。これにより、現地に行かなくても、多様な森林植生や豊かな自然景観の様子を楽しむことができるようになり、令和4年3月末時点で4万回以上の閲覧がありました。

今後も、環境省と連携しつつ、誘客ポテンシャルが高い地域等を中心に、利用環境の整備に取り組みます。

Google ストリートビューへのリンクを掲載した日光森林管理署のホームページ

<https://www.rinya.maff.go.jp/kanto/nikkou/torikumi/index.html>

